

上小岩小学校応援団実践報告書

1. 校長及び代表氏名

上小岩小学校長 夏原 総一郎
代表 石川 きよ子

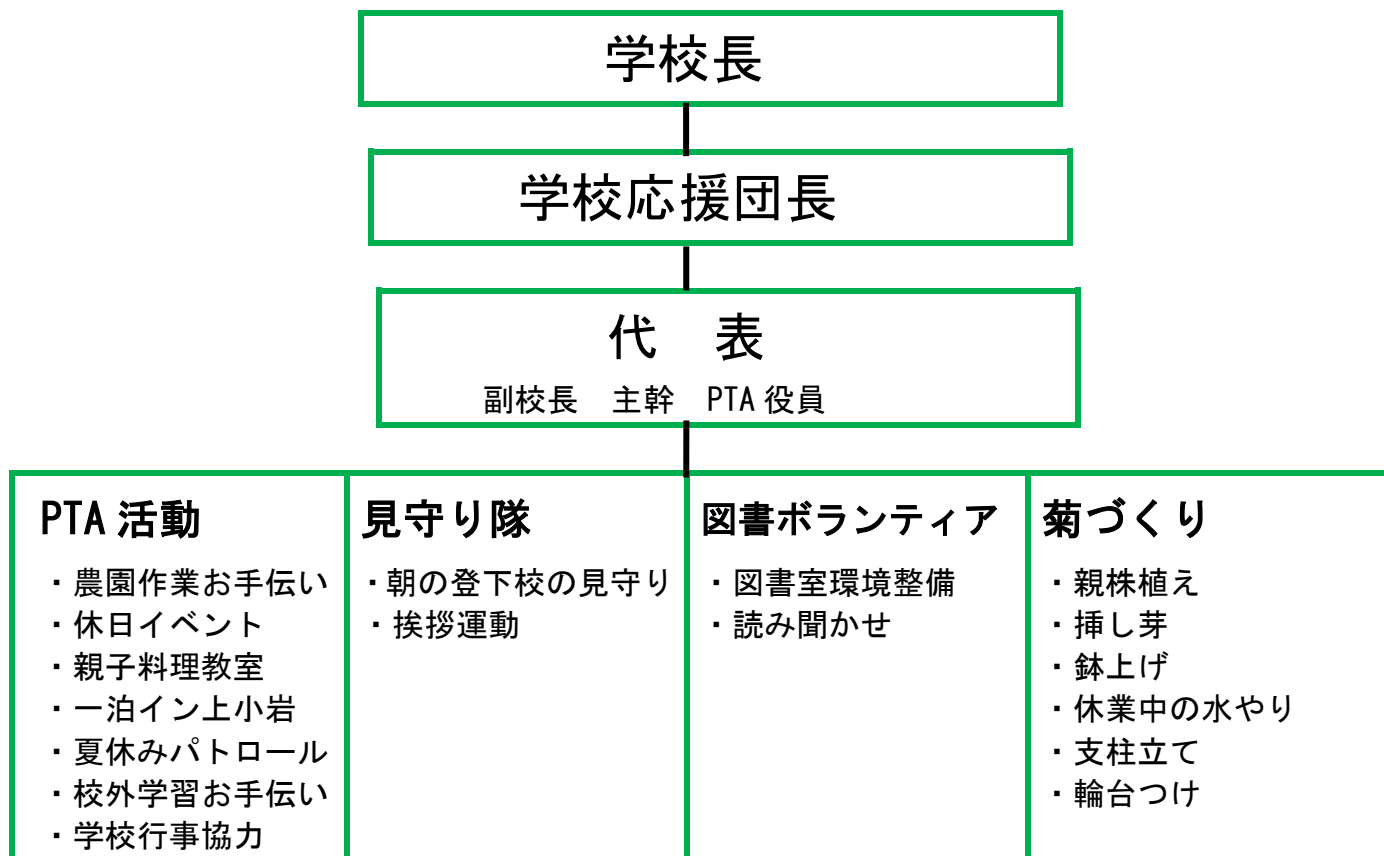
2. 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	子ども見守り隊	○通学路で登校の安全を見守る。
	自転車運転免許教室	○自転車運転免許教室でのお手伝い
	校外学習の引率	○校外学習をするときの見守り、安全支援。
	あいさつ運動	○登校時のあいさつの習慣化を図る。
学習活動	調理実習支援	○安全を見守り技術指導の支援をする。
	伝統文化体験支援	○茶室でお茶の作法の体験学習支援をする。
	自然観察学習支援	○校庭の生き物の見つけ方や観察の学習支援。
	楽器演奏支援	○リコーダー、和太鼓の演奏の技術支援。
	小松菜農家学習支援	○小松菜農家についての学習支援。
地域と学校との連携	学校の歴史について	○卒業生による座談会。80周年記念誌にまとめた。
	菊作り	○一人一鉢の菊作りの支援。
読書活動	読み聞かせ	○学級に入って本の読み聞かせをする。
	図書室整備	○本の修理や本の整頓、本の紹介の掲示物作成等を行う。



図書ボランティアさんが図書室前の廊下の掲示をしてくださっています。子どもたちの興味に合ったもの、季節感のあるものなど、いろいろと工夫してあります。

3. 学校応援団組織図



4. 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- 多くの保護者、地域の方の見守りや安全支援により、児童が安全に活動することができた。
- 楽器の技術的な指導を支援していただき、子どもたちが興味を高めながら、演奏技術を身に付けることができた。
- 地域の方々から、一人一鉢の菊作りの作業支援や、菊祭り当日に向けての様々な準備の支援等を得ることができ、生命尊重の心や地域を愛する心情を育むことができた。
- 図書ボランティアの読み聞かせや環境整備により、児童が読書に親しむことができた。

<課題>

- 協力してくださる方が固定化してしまう傾向がある。
- 菊作りの協力をしてくださる方の高齢化が進み、後継者不足に悩んでいる。

5. 代表より

上小岩小学校の子供たちの健やかな成長を願い「学校応援団」の代表として、学校の教育活動を支援しています。保護者、地域の皆様から多彩なご支援をいただいています。今後もより充実した応援体制がとれるようにしていきます。

6. 学校長より

本校は今年度開校80周年を迎えました。保護者、地域の皆様の学校に対する思いは深く、「おらが学校」として、創立当初から今まで支えてくださっています。学校応援団発足後も、団長様、代表様を中心に、多くの保護者、地域の皆様から、変わらぬご支援、ご協力をいただき、感謝しております。今後とも、よろしく願いいたします。